



令和5年度 第1回 夏の俳句コンクール ～入賞おめでとうございます!!～

入選	入選	入選	入選	入選	入選	特選
なつまつり ぶるうはわいが うまかった	はなびがね どかんとあがる いい音だ	ラムネいる 言ったそのとき 夏になる	夏の空 ぼくの星ざは あるのかな	楽しいな みんな花火家 の前	梅雨がきて ザーザーと 雲の泣く	早起きし 蝉の合唱 独り占め
一年 渡部 斗理	二年 西谷優貴子	三年 高橋宗一郎	四年 花岡 弥毅	五年 中下 果歩	五年 廣藤 旬	六年 渡部 寧心

本校では、児童の言語感覚を養い、進んで表現しようとする態度を育てることを目的とし、俳句づくりに取り組んでいます。

「第1回 夏の俳句コンクール」として、6月12日(月)～6月19日(月)に作品を募集し、教職員全員で審査しました。

その結果、季節感や児童の思いが豊かに表現されている7作品が優秀作品として選出されました。

おめでとうございます!!

2学期にも、秋の俳句コンクールを行いますので、ぜひ挑戦してもらいたいです。

西日本豪雨災害追悼集会 ～あの日から5年～

平成30年7月西日本豪雨災害から5年を迎えました。今年も全校児童で坂町自然災害伝承公園に行き、「小屋浦小学校 西日本豪雨災害 追悼集会」を行いました。献花、黙祷を行い、亡くなられた方々を追悼しました。また、6年生が4年生の時に作成した紙芝居「あの日のできごと」を演じ、災害による被害が二度と起こらないよう、一人一人ができることは何かを考える時間となりました。

6年生による紙芝居「あの日のできごと」

わたしたちが げんきにするよ こやうらを



